

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 津山グンゼ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒708-0013 岡山県津山市二宮2200	
本票作成	部署名：製造課				
主たる業種	分類コード	11	業種名：繊維工業		
事業の概要	縫製用ミシン糸、産業用・自動車用縫い糸の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	津山グンゼ株式会社		岡山県津山市二宮2200	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 28 )年度排出量	目標年度(平成 28 年度)
	3,692 t CO <sub>2</sub>	3,702 t CO <sub>2</sub>	3,655 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28 )年度排出量
	①	津山グンゼ株式会社	3,702 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 28 年度 ～ 平成 28 年度 ( 1 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 28 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 0.4 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量 (トン)	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 28 )年度	目標年度
		4.448	4.466	4.404
	t CO <sub>2</sub> /( t )	t CO <sub>2</sub> /( t )	t CO <sub>2</sub> /( t )	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産量は前年とほぼ同量だったが、生産品種のバランスが変わった影響や、残暑が長引いたことにより空調稼働が増えたため電力消費量が増加し、目標の原単位年1%削減を達成できなかった。

**【推進体制】**

- ・エネルギー管理統括者（工場長）、企画推進者（製造課長）、エネルギー管理員（製造課員）各1名配置
- ・ISO14001の運用
- ・環境委員会を月1回開催

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成28年度実施) 津山ゲンゼ株式会社	(平成28年度実施) <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1染色高圧乾燥機インバーター段階制御による省エネ</li> <li>・曝気槽ブロワNo.2インバーター制御による省エネ</li> <li>・仮燃工場パッケージエアコン2号機更新</li> <li>・貫流ボイラー空燃比調整</li> </ul>
(平成29年度実施予定) 津山ゲンゼ株式会社	(平成29年度実施予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮燃工場パッケージエアコン1号機更新</li> <li>・染色加工の改善による不良削減（エアスポット）</li> <li>・50K染色機×1台ポンプ変更による省エネ</li> <li>・Z加工機No.2小型化による省エネ</li> <li>・染色工場2階照明のLED化</li> <li>・蒸気ドレン回収エリアの拡大によりボイラー給水温度向上</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--